

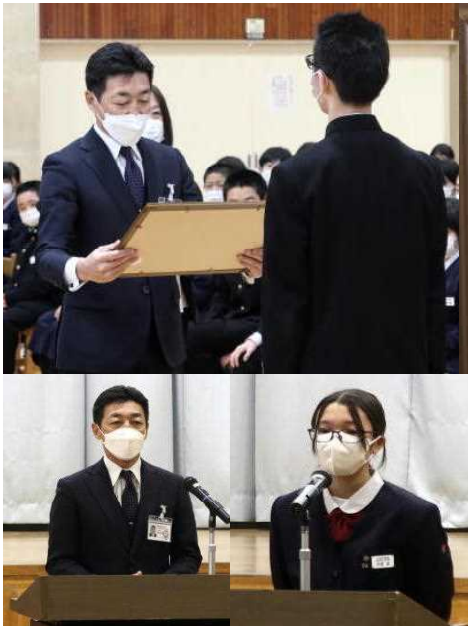


コツコツ とことん

大仙市立太田中学校
令和4年12月20日
NO. 112



うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～



「継続はすごい力なり」(栗谷川所長のお話から)

令和4年度秋田県学校関係
緑化コンクール学校環境緑化の部
秋田県知事賞

本校は、長年緑化活動に取り組んできました。その功績が評価されて、昨年度は「広域財団法人国土緑化推進機構理事長感謝状」「東北・北海道地区緑化推進協議会会長表彰」を受賞し、団体関係者の方から表彰状と記念品をいただきました。

そして今年度、創立60周年を祝うかのように、秋田県内の最高賞である「秋田県知事賞」を受賞（秋田県知事賞受賞は本校を含めて3校ありますが、その第一席ということで全国審査に推薦されています）し、12月20日（火）に秋田県教育庁南教育事務所仙北出張所の栗谷川所長より賞状と記念品が授与されました。

緑化活動には、在校している子どもたちも大いに関わっていますが、1年でどうかなるものではなく、多くの先輩から脈々と受け継がれてきた伝統の活動です。したがってこの賞は、今年度の太田中学校のもののみならず、正に「継続と徹底」、60年の積み重ねと太田地域全体での受賞と思っています。

生活環境、学習環境に恵まれている太田中学校。その環境を最大限生かし、目指す子どもの育成に、保護者・地域の皆様と一緒に頑張って全力を尽くしたい（コミュニティ・スクールの趣旨でもあります）と思っております。今後ともよろしく願いいたします。

今年度最後の訪問授業！

12月19日（月）、南教育事務所仙北出張所から栗津明子先生をお招きして、国語の授業研究会がありました。授業者は高橋彩先生。子どもたちとの良好な関係の中で、タブレットも使いながら落ち着いた授業コーディネートでした。



不便の価値を見つめ直す単元で、「便利さのみを追求し続けることが、生活や社会の本当の豊かさにつながっていくのか」という課題に対して、



「自分の考えの根拠を明らかにし、意見交換を通して、多様な視点で考え、考えを確かなものにする」ことをねらいとした授業でしたが、意欲的に授業に臨み、友達と協働しながら課題解決に取り組む子どもたちの姿や、積極的に発表する子どもたちの姿を多く目にしました。栗津先生からは、そんな先生と子どもたちに多くのお褒めの言葉をいただきました。

